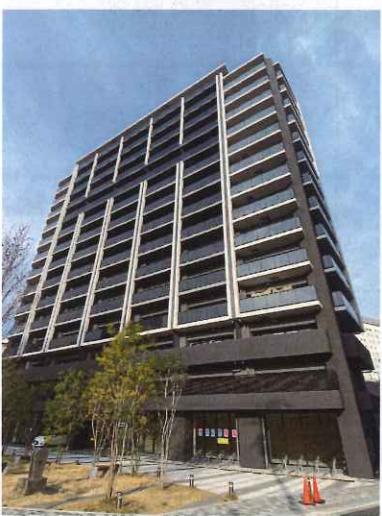




撮影：(株)エスエス企画



令和 6 年度

市街地再開発等 功労者表彰

公益社団法人
全国市街地再開発協会
令和 6 年 5 月 29 日(水)



令和6年度功労者表彰受賞者一覧

事業区分	No	功 労 者	所 在 地
市街地の再開発	1	南2西3南西地区市街地再開発組合	北海道札幌市
	2	泉町1丁目北地区市街地再開発組合	茨城県水戸市
	3	所沢東町地区市街地再開発組合	埼玉県所沢市
	4	千葉駅東口地区市街地再開発組合	千葉県千葉市
	5	新千葉2・3地区市街地再開発組合	千葉県千葉市
	6	渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合	東京都渋谷区
	7	春日・後楽園駅前地区市街地再開発組合	東京都文京区
	8	横浜駅きた西口鶴屋地区市街地再開発組合	神奈川県横浜市
	9	新綱島駅前地区市街地再開発組合	神奈川県横浜市
	10	厚木駅南地区市街地再開発組合	神奈川県海老名市
	11	岡山市表町三丁目10番11番23番24番地区市街地再開発組合	岡山県岡山市
	12	徳山駅前地区市街地再開発組合	山口県周南市
密集市街地の整備	13	上十条一丁目4番地区防災街区整備事業組合	東京都北区

1. 南2西3南西地区市街地再開発組合（南2西3南西地区第一種市街地再開発事業）

当地区は札幌駅前通と狸小路が交差し、路面電車の停留場に面する市民・来訪者など多くの人々が訪れる都心商業エリアに位置しているが、オープンスペースの不足等による歩行者ネットワークの形成や建物の老朽化による防災上・機能更新上の課題を有していた。

そうした中、平成29年より再開発の検討が進められ、平成24年に再開発準備組合の設立、平成25年に都市計画決定に至った。

平成27年に設立された市街地再開発組合では、都市計画により定められた“4つの整備方針：1、複合機能の導入と都市機能の更新 2、拠点的な交流空間の創出 3、重層的な歩行空間ネットワークの形成 4、交通環境の改善”に沿って施設整備を行うこととなった。

平成30年に権利変換計画認可がされるとコロナ禍や建築資材高騰の影響も受けたが、これらを乗り越え令和5年4月に竣工、同年7月にグランドオープンとなった。

オープン後は札幌大通まちづくり株式会社と連携することで、持続的なまちづくりを行う体制も整備されている。

札幌都心のリニューアルが進む中で先導的な役割を果たす本事業は、市街地再開発事業では全国初となる都市型水族館が導入されている。また公共駐輪場や荷捌き施設、地下街との接続が整備されたことで、都心の交通改善の一翼を担っているとともに、新たな賑わいや人々の交流の場となって都心全体に波及する持続的なまちづくりの拠点として札幌市にとって重要な事業となった。

事業推進体制

コンサルタント：(基本計画) コンサルタント共同企業体
 (都市設計連合・NTT ファシリティーズ・プロランティック)
 (事業計画・権利変換) (株)都市設計連合
 建築設計：NTT ファシリティーズ・プロランティック共同企業体
 建築施工：佐藤工業・岩田地崎建設・岩倉建設共同企業体
 特定業務代行者：佐藤工業・岩田地崎建設・岩倉建設共同企業体
 参加組合員：(株)ユホー、(株)大京、札幌市



写真上：moyukSAPPORO 全景

写真下：都市型水族館 (AOAQ SAPPORO)

事業概要

所在地：北海道札幌市 地区面積：約 0.6ha
 事業経過：都決 H25.12/完了 R5.4
 施設概要：S,SRC,RC 造 地下 2 階/地上 28 階
 延床 43,566 m²
 住宅 20,462 m²/133 戸
 業務 2,139 m²
 商業 19,660 m² (うち水族館 : 5100 m²)
 公共・公益 (公共駐輪場) 1,305 m²